

生野区

ごみゼロ
リーターナー
ニュース



第 17 号

平成 30 年 12 月発行

平成 30 年度廃棄物減量等推進員施設見学会を開催

京都市、山間部埋め立て方式で焼却残灰や不燃物を安定的に処理



参加された廃棄物減量等推進員の皆さん（エコランド音羽の杜）

平成 30 年 11 月 19 日（月）、京都市伏見区の京都市環境政策局「エコランド音羽の杜」において、廃棄物減量等推進員の生野区・東成区連合代表を対象にした施設見学会を開催しました。

見学会に際して二木所長から「大阪市の最終処分地は海洋埋め立て方式ですが京都市は山間部埋め立て方式を採用しています。見学会を通じてごみの減量や 3R の大切さを再認識していただくなど、今後の推進員活動に役立てて頂けますようお願い致します」とあいさつしました。



埋立て処分地全景（パンフレットより記載）

施設見学会では、エコランド音羽の杜所長から事業概要ならびに施設の説明を受け、「京都市では、本市唯一の一般廃棄物の最終処分地として東部山間埋立処分地を平成 12 年度から運用しています。この東部山間埋立処分地は、山科音羽川上流の谷間に貯留構造物（埋立用ダム）を設置し、焼却灰や不燃物を埋立処分する山間部方式をとり平地部と比較して効率的かつ安定的な処分地をめざすと共に環境保全及び災害防止にも万全を期しています。また生活環境を守る重要な施設として市民の皆さんに親しまれるよう愛称を『エコランド音羽の杜』としています」と話されました。その後、埋立処分地のダムサイト管理棟へ移動し、山間埋立て処分地の仕組みや汚水対策・排水対策など施設の概要説明を受け施設見学会を終了しました。

（見学会写真は裏面に掲載）

エコランド音羽の杜で推進員がごみの適正処理を実感！



総合管理事務所 1 階の展示物（写真・上）



音羽の杜所長から説明を受ける推進員の皆さん（総合管理事務所 2 階風景）



総合管理事務所 2 階の展示物（写真・上）



施設概要を聞き入る推進員（管理棟 2 階）



エコランド 音羽の杜 施設概要（パンフレット一部抜粋）

名 称 京都市東部山間埋立処分地

（エコランド音羽の杜）

所 在 地 京都市伏見区醍醐上山田 1 番地

面 積 総面積 156ha うち、埋立面積約 24ha

埋立開始 平成 12 年度から

受入れ物 焼却残灰、ガレキ等の不燃物

生野区のごみ減量目標について

大阪市では、「平成 37 年度のごみ処理量：84 万トン」を計画目標とし、ごみ減量に向けた取り組みを実施しています。

今後、さらに効果的なごみ減量の取組みを展開していくためには、地域と一体となって進めていくことが重要であることから「区ごとのごみ減量目標」を設定し、取組むこととしました。

生野区における具体的なごみ減量目標

「1 回に出す普通ごみの中から、1 人当たり 4 g（発泡トレイ（M）1 枚程度）の容器包装プラスチックを分別しましょう！」

《編集・発行》

大阪市東部環境事業センター

大阪市生野区巽中1-1-4

TEL:06-6751-5311 FAX:06-6753-3041

<http://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/index.html>

